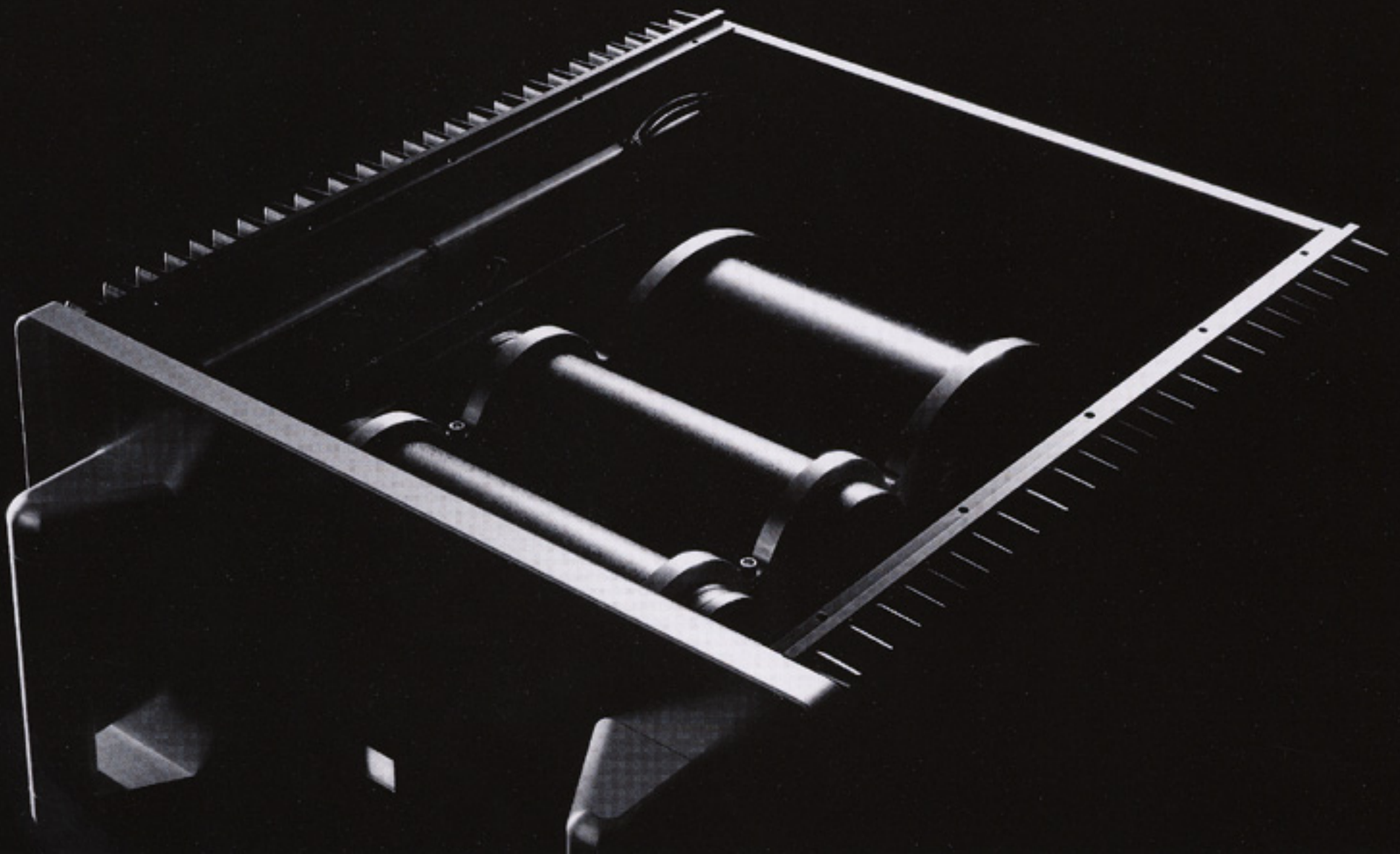


Output power per channel	8ohms / 250w(continuous RMS watt) 4ohms / 400w 2ohms / 600w
Power bandwidth	0.1Hz to 160k Hz, -3dB
THD and noise	less than 0.1% (within audio bandwidth)
Damping factor	Greater than 100, 20Hz-20kHz 8ohms
Output current	50A continuous, 100A peak
Overall gain and sensitivity	26dB or 32dB user selectable, 141mV or 71mV
Input Impedance	single ended / 50k or 300ohms, user selectable balanced / 100k or 600ohms, user selectable
Common Mode Rejection Ratio	Greater than 75dB, 20Hz-20kHz
Absolute phase	User selectable on back panel
Input mute	User selectable on back panel
Power consumption	100w stand by / 300w operating
Inputs	User selectable on back panels RCA(1) XLR(1)
Outputs	2 pairs binding post
Dimensions	44.5cm(W) x 56cm(D) x 28.5cm(H)
Weight	60kg

8^{SP}

JEFF ROWLAND STEREO POWER AMPLIFIER
MODEL 8 SP



あのモデル9の持てる力を一つのシャシーに凝縮したモデル8。その能力を更に高めるために設計者として出来得る限りのトゥイックアップをしたアンプがモデル8SPです。

高度に洗練されたCAD, CAM技術を駆使し、ミリタリー規格の高精度NC削り出しによるインナーシャシー、それを覆う共振をミクロのレベルで抑えたモデル9と同一の外部シャシー。

パワーサプライは2機の特種構造、低流束密度の新設計トroidalトランスをジュラルミン削り出しの円筒に収納し完璧に密封。パワーコンデンサーも計640,000 μ Fとスケールアップし、瞬時のパワー要求に応えます。このパワーサプライブロックをジュラルミン削り出しのブリッジにカップリングし、前後のインナーシャシーによって強固にサポートするという前代未聞のリジッド構造、完全トゥインモノアンプとなっています。

アンプ回路は全てディファレンシャルモードバランス回路で作動するため電圧を半分に出る、しかも電源がリアルタイムで信号の両位相に対しコモンとなるためアンプ回路自体で電流パワーサプライエラーをリジェクトします。又、全段にわたりトランスインピーダンスアンプ技術を応用し、音域の拡大、セトルタイムの短縮、全音域にわたる極度の低ひずみ率が得られ、しかもシンプル。そしてバイアスコントロール部分と信号回路は互いに独立しており、バイアスは厳密な電圧、温度コントロールが出来ていますので、安心かつ静寂なパフォーマンスを得ています。

プロテクションには超精密サーキットブレーカーを装備、エラーを感知するや瞬時に回路を遮断し、アンプやスピーカーを保護します。バックパネルにはゲイン、インピーダンス、接続端子、ミュートなどの変換機能を装備、オーディオシステム全体の能力を最高に引き出すためのユーザーへの配慮がなされています。

使い手の立場に立ち、徹底して回路構成、安全性、内外構造を煮詰めた上で限りなくボディー剛性を高めました。その結果はメーカーの熱意と共に音質に如実に現われています。モデル8SPはフットワークの良さとそのドライブ能力の高さで世界中で評価されているモデル8を更にチューンアップしたスーパーパワーアンプです。ダイナミックコントラストの鮮明さ、繊細でしなやかな、そして艶のある音質、類稀なスピーカードライブ能力の高さ、グランカッサの超低音から、ヴァイオリンの超高域まで、繊細にしかもダイナミックに、演奏家の意図を明確に、心に響く感動を再現するオーディオアンプとしての頂点をここに築き上げました。設計者の熱意が一つ一つの部品にまで行き渡り、スイッチを入れるなりそれが熟練したオーケストラのようにお互いに関連しあい、血の通った音楽の心を伝えるために働きます。

モデル8SPは年月と共に本当の意味で熟成するアンプ、「いつになったら音がよくなるかが止まるのですか!」と言う嬉しい問い合わせも世界各国のオーナーより頂いております。これこそ「90年代ステレオアンプのフラッグシップ」との誇りをもって発表いたします。

